

IBM Cloud Garage with Blockchain Services

お客様の注文が受諾されると、本「サービス記述書」が、お客様の「クラウド・サービス」をサポートする「アクセラレーション・サービス」に適用されます。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

1. アクセラレーション・サービス

1.1 サービス

お客様は、利用可能な以下のサービスから選択することができます。

1.1.1 IBM Cloud Garage Design Thinking Workshop with Blockchain

本サービスは、Design Thinking Workshop において、お客様のビジネス上の問題/ユース・ケースを評価します。この評価に応じて、IBM Cloud サービスまたは IBM のその他のソリューションを活用したブロックチェーン・アプリケーションの構築を検討することができます。

このサービスでは、IBM は、IBM Cloud Garage Design Thinking Workshop を実施します。IBM Design Thinking は、既に広く認知されているデザイン・メソッドに加え、目標の丘、スポンサー・ユーザー、プレイバックという3つのプラクティスを拡充、世界各地の IBM の Cloud Garage において実施された開発から得たナレッジをも適用します。

IBM Cloud Garage Design Thinking Workshop with Blockchain には、1週間(最大5日)最大2名(Cloud Garage の「デザイナー」1名および Cloud Garage Blockchain の「アーキテクト」1名)が含まれますが、これは IBM Cloud Garage またはその他の IBM 所在地における最大80人時間の提供ということを意味します。IBM Cloud Garage Design Thinking Workshop with Blockchain ユース・ケースは、お客様と IBM チームの間で協議して定義されます。関連するアクティビティは以下のとおりです。

- ビジネス・オポチュニティーとの調整
- ビジネス・ネットワーク、ならびに自らの Brainstorm ソリューション内の役割およびプロセスを理解すること
- 解決策に関するブレインストーミング
- ブロックチェーン・テクニカル・フィットの検討
- 仮説および将来のプロセス・マップの特定
- Minimum Viable Product (MVP) の定義

IBM がサービスを適切に提供するために必要な前提条件は以下のとおりです。

- お客様が、アーキテクト、ビジネス・リーダーおよび IT リーダー、ならびにプロダクト・マネージャーを選任すること。
- お客様が「アイデア」または「プロジェクト」を有していること。

ワークショップの成果としては、合意された仮説および Minimum Viable Product プロジェクト定義があります。

IBM Cloud Garage Design Thinking Workshop with Blockchain サービスの成果物は、ワークショップ実施レポートです。ワークショップ実施レポートは、ワークショップの主なアイデア、テーマおよび洞察を取り込み、作成物や重要な決定事項を文書化し、最終的に提案された MVP ステートメントにどのようにしてチームが到達したのかを説明するものです。IBM は、本文書のコピー(1部)を PDF 形式のソフトコピーで引き渡します。

1.1.2 IBM Cloud Garage MVP Build-up with Blockchain

本サービスは、Cloud Garage またはその他の IBM 所在地で 1 週間にわたり Cloud Garage ブロックチェーン・プロジェクト実行チーム (5 名以上) を提供するもので、以下で構成されます。

- 最大 120 時間、開発コンサルティングを提供することでお客様を支援する、Cloud Garage の「開発者」3 名。
- 最大 32 人時間にわたって、開発製品シニア・コンサルティングを提供することでお客様を支援する、1 名の Cloud Garage の「ブロックチェーン・アーキテクト」。
- 最大 32 人時間にわたって、ユーザー・エクスペリエンス・デザイン/ビジュアル・デザイン・コンサルティングを提供することでお客様を支援する、1 名以上の Cloud Garage の「デザイナー」。

本サービスには、お客様の各プロジェクトに対して必須の前提条件があります。

- IBM Cloud Garage Design Thinking Workshop with Blockchain サービスを、各プロジェクト・エンゲージメントの開始前に完了しなければなりません。

サービスの開始時に、Cloud Garage ブロックチェーン・プロジェクト実行チームとお客様は、ブロックチェーン MVP アプリケーションの範囲を定義し、またチーム・リポジトリ・ツールに取り込まれる「ユーザー・ストーリー」のリストについて合意します。「ユーザー・ストーリー」の優先順位は、Cloud Garage Team と相談して、お客様の「プロダクト・オーナー」により、チーム・リポジトリ・ツール内で定期的にレビューと保守が行われます。

IBM Cloud Garage MVP Build-up with Blockchain の成果物は、IBM Cloud で提供された、相互合意の一連の「ユーザー・ストーリー」とアプリケーション作成物になります。

1.1.3 IBM Cloud Garage Architectural Consultancy with Blockchain

本サービスでは、IBM Cloud Garage またはその他の IBM 所在地でブロックチェーン・アプリケーションのテクニカル・デザインを支援する、1 名の Cloud Garage の「アーキテクト」による、1 週間で最大 40 人時間のアーキテクチャー・アドバイザー・コンサルティングを提供します。Cloud Garage Blockchain の「アーキテクト」は、IBM Cloud 上で実行中のブロックチェーン・アプリケーションのデザインに関連する構造およびハイレベルな原則ならびに実現しうるプラクティスについてのソート・リーダーシップ、助言およびガイダンスを提供します。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

本「サービス記述書」に適用される「データ・シート」はありません。

個人データの処理

- a. 本「サービス」は、一般データ保護規則 (GDPR) (規則 (EU) 2016/679) が適用される「個人データ」の処理は対象としていません。したがって、お客様は、GDPR の適用対象の範囲で「サービス」提供の一部として、お客様に代わって「処理者」として IBM が現在も今後も「個人データ」を処理することがないように、自らの責任において保証することを義務づけられています。
- b. お客様は、前述の項に定めるお客様の義務に影響を及ぼす変更が予定されている場合は、遅滞なく、IBM に書面で通知し、GDPR の適用に伴う要件について IBM に指示するものとします。かかる場合、両当事者は、法律に準拠した IBM の「データ処理補足契約書 (DPA)」(<http://ibm.com/dpa> に掲載)、および該当する「DPA 別表」を締結することに同意するものとします。

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

本「サービス記述書」では、「サービス・レベル・アグリーメント」および「テクニカル・サポート」は提供されません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「アクセラレーション・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。

4.2 リモート・サービス料金

リモート・サービスを使用したか否かにかかわらず、リモート・サービスは購入日から 90 日後に満了となります。

5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 資料

当該オフリングの履行により IBM が作成する資料、およびお客様に提供された資料 (これらの資料のベースとなる既存の資料がある場合は、かかる既存の資料を除く) は、適用法で認められる限りにおいて職務著作であり、お客様に権利が帰属します。お客様は、当該資料を使用、実行、複製、表示、遂行、他への再使用許諾、配布および二次的著作物を作成する、取り消し不能で無期限の非排他的な国内外における無償の使用権を IBM に許諾します。